

様式第1号(2)

*決定 伺	課長	補佐・主幹	主査・係長	係員	担当係員	*貸付番号		
						*貸付 年月日	年 月 日	
	貸付決定額					金 0 0 0 0 0 円		*共済組合受付
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">貸付決定額は記入不要です。</div>								
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">住宅</div> 災害し住宅・再 貸付申込書								
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">該当する貸付種別を囲んでください。</div>								
所属所名		〇〇市役所						
所属所コード	組合員証番号	フリガナ	キョウサイ タロウ			所属課	〇〇課	
〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇	氏名	共済 太郎			職名	〇〇	
申込金額	金	百万	千	0 0 0 0 0 円			生年月日	昭和 平成 〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇 歳)
申込事由	1. 新築 2. 増築 3. 改築(模様替を含む)			資格取得年月日	昭和 平成 60年 4月 1日(27年0月)			
	4. 増改築 5. 修繕 6. 住宅購入 7. 敷地購入			申込月の給料月額	級 号給 千 円 〇 〇 〇 3 5 0 0 0 0			
8. 住宅・敷地購入 9. 他共済より移行								
償還方法	毎月均等償還 ・ ボーナス併用償還							
団体信用生命保険	加入する ・ 加入しない 加入の場合、債務支援保険… 加入する ・ 加入しない							
既借入金の状況	借入年月	貸付種別	〇〇月末 未償還金(C)	摘要				
	〇〇/〇〇	普通	, 500,000 円					
	〇〇/〇〇	特別	1,200,000 円					
	/		円					
	/		円	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">物資立替金は記入不要です。</div>				
物資借入金の有無	有		住宅貸付額Aおよび最高限度額・最低保障額Bについては、4頁目の「貸付金限度額算出表」で計算し記入してください。				17,500,000 円	
茨城県市町村職員共済組合組合員貸付規則に基づき、上記貸付申込人に係る貸付 事由・借入金額及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。 本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査願いたい。								
平成〇〇年〇〇月〇〇日 申込者 住所 水戸市笠原町978-26 氏名 共済 太郎 共済印								
茨城県市町村職員共済組合理事長 殿 印鑑登録証明書と同一の印を押印してください。								
所属所長の意見欄	茨城県市町村職員共済組合貸付規則第8条第4項の規定に基づき、上記貸付申込人に係る貸付 事由・借入金額及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。 本申込書及び別添の書類を送付しますので、ご査収のうえ、審査願いたい。 平成〇〇年〇〇月〇〇日 所属所長 〇〇 〇〇 印							

注) *欄は記入しないでください。

注) 申込金額、申込者の氏名は自署とし、印鑑は印鑑登録証明書と同一のものを使用してください。

住宅・災害貸付明細書

貸付 申込 理由	(具体的に)						
	現住居に家族5人で住んでいますが、経年劣化による損傷が激しく、子どもの成長とともに手狭になってきたため、敷地および住宅を購入することにしました。						
	(り災年月日: 年 月 日)						
現 住 所	茨城 県 水戸 市 笠原 町 978-26 郡 村						
	現 住 居	1. 自 家 2. 共 有 } → 名義人 共済 花子 3. 親族所有 }				申込 人 と の 続 柄	妻
現 敷 地	4. 借 家 5. 賃貸マンション・アパート 6. ()		構 造	木 造 瓦 葺 平屋建 ・ 階建 (室)		延 床 面 積	住 居 〇〇.〇〇 m ² 店舗等 0 m ² 計 〇〇.〇〇 m ²
	(現住居が、自家・共有・親族所有の場合記入)						
	現 敷 地 の 状 況	1. 自 家 2. 共 有 } → 名義人 共済 花子 3. 親族所有 }				申込 人 と の 続 柄	妻
地 目	1. 宅地 2. ()		面 積	〇〇〇.〇〇 m ²			
現住居等の 処分方法	現住居 は、 売却 解体 返却 ()とする。						
同 居 家 族 の 状 況	氏 名	年 齢	続 柄	職 業	勤務先(自営業は、営業内容)		
	①	共済 太郎	〇〇 歳	本 人	地方公務員	〇〇市役所	
	②	共済 花子	〇〇 歳	妻	主婦		
	③	共済 一郎	〇〇 歳	長男	大学生		
	④	共済 華	〇〇 歳	長女	高校生		
	⑤	共済 永太	〇〇 歳	二男	中学生		
	⑥		歳				
	⑦		歳				

注) 同居家族の状況は、新築等後(敷地購入は現在)における状況を記入してください。

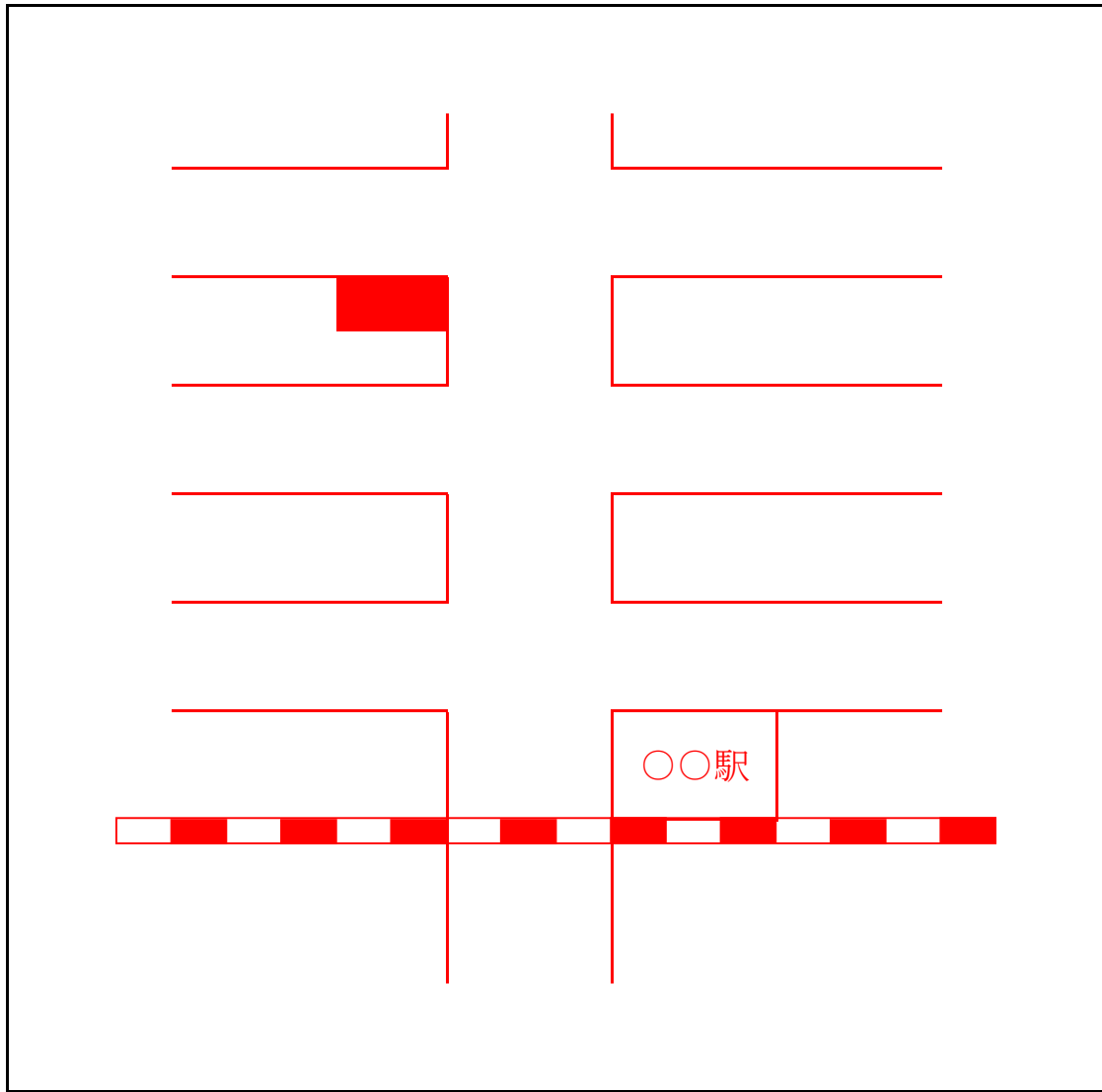
資 金	共 済 組 合	本 人	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円	(共同借入申込者)			
	計	共 同 借 入 者	, 〇〇, 〇〇〇 円	所 属 所 名 : _____			
		自 己 資 金	〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円	共済組合借入額の2割以上の額(災害を除く)			
	画	住 宅 金 融 支 援 機 構	, , 円	償還期間	年	抵当権設定の有無	有・無
		(〇〇銀行)より借入金	〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円	償還期間	〇〇 年	抵当権設定の有無	有・無
		()より借入金	, , 円	償還期間	年	抵当権設定の有無	有・無
()より借入金		, , 円	償還期間	年	抵当権設定の有無	有・無	
計	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円 上記記入欄は、左側借入金の状況により記入してください。						
借 入 申 込 事 由	工 事 費 又 は 購 入 額	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円	内 訳	住 宅 部 分	〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円		
	物 件 の 所 在 地	茨 城 県 水 戸 市 笠 原 町 〇〇〇〇-〇					
		1. 新築 2. 住宅購入		3. 増築 4. 改築 5. 増改築 6. 修繕			
事 由 物 件 の 状 況	住 宅 の 購 入 敷 地 の 購 入	構 造	木 造 瓦 葺 平屋建・2 階建	延 床 面 積	増 築 改築・修繕 その他部分	m ² m ² m ²	
		延 床 面 積	住 居	〇〇. 〇〇 m ²	「その他部分」には、増築、改築・修繕を行 わない部分の延床面積を記入し、「合計」は 建物すべての延床面積になります。		
		店 舗 等	0 m ²				
		計	〇〇. 〇〇 m ²				
工 事 名	住宅の名義 (自己所有・親族所有(氏名 共済 花子 続柄 妻)・借家						
物 件 の 状 況	敷 地 の 購 入	(現住居地以外に新築する場合記入)					
		1. 自己所有 2. 共有 3. 親族所有 4. 借 地					
		名 義 人	共 済 花 子			申 込 人 と の 続 柄	妻
		面 積	1. 宅地 2. ()	面 積	〇〇〇. 〇〇 m ²		
物 件 の 状 況	敷 地 の 購 入	工 事 予 定 期 間 (購 入 日)	平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで (平成〇〇年〇〇月〇〇日)				
		購 入 区 分	1. 現住居以外の敷地 2. 現住居の借地 3. 住宅・敷地を併せ				
		面 積	〇〇〇. 〇 m ²	住 宅 着 工 予 定 年 月 (借入日より5年以内)	平成〇〇年〇〇月		
物 件 の 状 況	敷 地 の 購 入	地 目	1. 宅地 2. 田畑 3. 原野 4. 山林 5. ()				
		名 義 人	共 済 太 郎		続 柄	本 人	
		共 済 花 子		続 柄	妻		

申込事由の住宅または敷地の名義が、共有・親族名義の場合は、「共有名義等に関する確約書」の提出が必要となります。
また、名義が借家・借地の場合は、「住宅建築に関する地主・家主の承諾書」の提出が必要となります。

「敷地の購入」の名義人は、購入後の名義人を記入してください。

住宅及び敷地所在地の付近見取り図

(最寄りの駅又はバス亭から具体的に記載してください。)



貸付金限度額算出表(住宅貸付額)

組合員期間	月数
1年以上 6年未満	7月
6年以上 11年未満	15月
11年以上 16年未満	22月
16年以上 20年未満	28月
20年以上 25年未満	43月
25年以上 30年未満	60月
30年以上	69月

組合員期間	最低保障額
1年以上 3年未満	100万円
3年以上 7年未満	400万円
7年以上 12年未満	700万円
12年以上 17年未満	900万円
17年以上	1,100万円

最高限度額
1,800万円

給料月額(注1)

上記の組合員期間

住宅貸付額(A)

住宅貸付限度額(注2)

350,000円

×

60

月

=

21,000,000円

18,000,000円(B)

(注1)「給料月額」は、申込時における

(注2)「住宅貸付限度額」は、算出した

(注3) 災害再貸付の「住宅貸付限度額」

住宅貸付限度額には、住宅貸付額(A)の10万円未満を切り捨てた額を記入してください。

ただし、住宅貸付額(A)が最低保障額を下回る場合は最低保障額、最高限度額を上回る場合は最高限度額を記入してください。

印鑑登録証明書貼付欄

提出書類一覧

住宅貸付（◎は、必ず提出する書類。○は、必要に応じ提出する書類。）

貸付事由 提出書類	新築	増築	改築 増改築	修繕	住宅・敷地 の購入	敷地の 購入
住宅・災害貸付申込書	◎	◎	◎	◎	◎	◎
印鑑登録証明書	◎	◎	◎	◎	◎	◎
借入状況等申告書	◎	◎	◎	◎	◎	◎
確認済証・建築工事届(写)	◎	○*1	○*2	○*3		
工事契約書(写)	◎	◎	◎	◎		
見積書(写)	◎*4	◎*4	◎*4	◎*4		
売買契約書(写)					◎	◎
建物登記簿謄本					◎*8	○
土地登記簿謄本					◎*8	◎
建物配置図	◎	◎	◎	◎	◎	
建物平面図	◎	◎*5	◎*6	◎*7	◎	
共有名義等に関する確約書	○	○	○	○	○	○
家主の承諾書		○	○	○		
地主の承諾書	○	○	○	○		
農業委員会の許可申請受理証明 農地転用許可書(写)	○	○				○

上記の書類のほか、共済組合が必要とする書類を提出願う場合があります。

*1 増築面積が10㎡以上のもの

*2 増築面積が10㎡以上のもの及び建築基準法に定める大規模な模様替

*3 建築基準法に定める大規模な修繕

*4 店舗等非住宅との併用住宅はそれぞれの部分の見積書

*5 増築後の平面図で寸法を記載

*6 増改築前と増改築後の平面図で寸法を記載

*7 修繕部分を明記した建物全体平面図で寸法を記載

*8 分譲住宅を除く

※ 上記提出書類のうち、(写)と記されたものについては、原本又は写しのどちらかとなります。

災害貸付

・住宅貸付に準ずる書類

・住宅り災事実証明書(本組合から災害給付の支給を受けたときを除く)